



かつら

町民のうごき

世帯数	1,931	男	4,270
人口	8,643	女	4,373
		計	7
出生	3	4	7
死亡	2	1	3
転入	11	14	25
転出	8	7	15

発行所 徳島県勝浦郡勝浦町

第10号 昭和46年4月1日発行



満開した徳バス西岡停留所前の桜 (四十六年三月十八日撮影)

一ヶ月はやく、春の訪れを告げてくれる桜。みんなから親しまれ喜びばれている桜。みんなの期待にそうかのように今年も一ヶ月はやく満開した。この桜は、西岡の前田威さんが今から四十年前に徳島市入田町から購入したもので爾来四十年間、美しい花を咲きつづけている。

品種は「元日サクラ」といって切花に最適。枯れにくいため学校の卒業式とか祝儀によく使われたものです。と前田さんは当時を感慨深げに語っている。今は老木化したものの毎年美しい花を咲かせ、わたしたちの心に優しさと、安らぎを与えてくれるこの桜。郷土のほこりとしていつまでも大事に見守っていききたいものです。

春の統一地方選挙

はじまる

七〇年代は内政の時代になるであろうといわれている。

地方自治の明日をひらくためにこの選挙を明るくきれいなものにしなければなりません。明るく正しい選挙は明るく正しい政治への入口です。

あなたの一番出したい人に、選びたい党に明るく正しい一票を投じましょう。

◇統一地方選挙の執行日程は次のとおりです。

一、徳島県県議会議員選挙

- 1. 選挙期日の告示日 三月三十日
- 2. 選挙期日(投票日) 四月十一日

日曜日即日開票

二、勝浦町町長選挙

- 1. 選挙期日の告示日 四月十八日
 - 2. 選挙期日(投票日) 四月二十五日
- (日曜日)

勝浦町選挙管理委員会



選挙啓発シリーズ

この作品は明るく正しい選挙を推進するため町内小、中学生を対象に募集した入選作文です。

勝浦町明るく正しい選挙推進協議会
勝浦町選挙管理委員会

みにくい選挙違反

もうこりこりです

坂小五年 新居初美

私は選挙違反ということばは何回も聞きました。候補者がお金や品物をあげたりいろいろな例があります。そしてその候補

者はお金をあげた人達に票を入れてもらって当選した。でもお金をもらわなかった人はどう思うでしょう。私であつたらあ



選挙が近づくこと... 事前運動の鳥がとんでくる



町民に呼びかける公明選挙広報車

人はひきょうだな、あんな人が当選したって県や町のためにはならないだろうと思います。ひきょうなことをしなくても当選した人はおおぜいいます。選挙違反をしたばかりに警察につかまって当選できなくなりほかの人からもいやな目で見られるでしょう。それよりも選挙違反などしないで、がんばってきて当選した人は、みんなから、そんけいされます。私達も新学期がはじまると選挙をしますが、他の人が投票する人をかけて相談をしているといやな感じがするし、はがいくもなつてきます。私も大人になると選挙をするようになります。そのときは選挙違反はぜつたいしないつもりです。選挙違反がでるのは一人一人の心がたるんでいるからだと思ひます。選挙をしているとき一人でも選挙違反をしたら人々の心が暗くなり選挙をするのがいやになる人もいます。大人の方が選挙違反をすれば子供も覚えていて大きくなると選挙違反をします。そうならないよう今度の選挙から選挙違反をなくするよう大人のみんなが努力してください。白バラのような美しい心で選挙できる日が一日もはやくくることを私たちが子供はねがっているのです。ぜひ私たちの夢をこわさないでください。



海外農業実習生便り



ロスアンゼルス近郊農場にて(セロリの間引き作業)

昭和四十四年度派米農業実習生として本町坂本より派遣されている武田治雄君から産業課へ次のような近況便がときました。

「勝浦町の皆様お元気でしょうか、私は昨年四月この農場に配属されて以来、広大な柑橘園で灌水、除草、剪定、収穫といった実習に多忙な毎日を送っています。去る二月八日ロスアンゼルス地震には全く驚かされませんでした。さっそく日本からも地震調査団がやってきたり、道路や建物、ダムの復旧に大奮です。しかし、気候的には今が最もよく、雲一つない青空のもと、全

く快適そのものです。三月十五日にはこの農場をはなれ、サンフランシスコへ集合し、約二週間の予定で米国内各地の農業についてアリゾナ・ニューメキシコに最後の研修旅行に出ることになっております。日本へはアラスカ経由で近く帰国の予定であります。町民の方々に私の体験したこと、習ったことなど詳しくお話する機会ももうすぐです。今後勝浦町の若い人達がぜひ私のように海外派遣制度を利用し、広く世界の農業について、勉強されますよう希望します。」

お知らせ

国民健康保険 被保険者証の更新はすみましたか

四月一日より旧被保険者証による治療は受けられませんが、まだ更新されていない方はいます。ぐ手続きしてください。

厚生課国保係



住民サービスの窓

役場の仕事紹介＝建設課



建設課課員の測量

毎号にわたり自治体の仕事を紹介してまいりましたが、今月「四号」は土木、建築等を担当している建設課へご案内しよう。

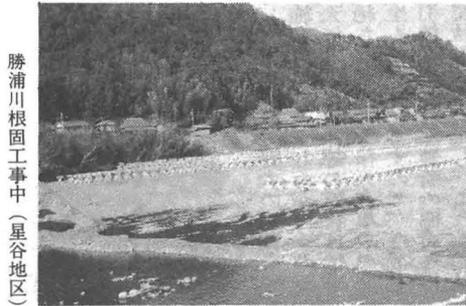
建設課の担当業務は住民皆さんのよりよい生活の向上と住みよい町づくりのため、公共施設の建設はもとより道路舗装、河川の整備、地すべりの防止、台風による災害復旧など町発展につながるすべての建設事業を担当しています。

- 課長 清水 秀治
- 係長 松浦 一博
- 主事補 秋本 正
- 主事補 光井 雅己

書記 桂木 勲

事務分掌を大別しますとつぎの三係に分かれています。各係では次のような仕事をしています。

- (一)道路及び河川に関すること
 - (二)堤防、溝及び橋梁に関すること
 - (三)街灯(防犯灯を含む)に関すること
 - (四)交通安全保持に関すること
 - (五)林道に関すること
 - (六)用地に関すること
 - (七)火薬類の消費に関すること
 - (八)河川総合開発に関すること
- ◇交通安全保持については交通安全協会、横瀬、生比奈両分会と協力し、毎月十五日を勝浦町の交通安全日と定めて交



勝浦川根固工事中(星谷地区)

通指導を行い悲惨な交通事故をなくするよう努力しています。

毎月十三日は町役場で移動警察を行い車の免許証の書換えや事故相談にも応じています。御利用ください。

建築係

- (一)町有営造物の建設及び維持補修に関すること
- (二)町営住宅の管理に関すること
- (三)建築諸団体の育成指導に関すること
- (四)その他建築に関すること

防災係

- (一)水防に関すること
- (二)国補及び県単災害復旧工事に関すること
- (三)治山、砂防に関すること
- (四)その他災害復旧工事に関すること

以上で建設課の事務内容の概要をご紹介しましたが、いずれの仕事も躍進する勝浦町を建設すること

国民年金だより

保険料免除の申請は

四月三十日までに

ための事業であり、快適で住みよい文化的な生活環境づくりにつながりますので、事業推進には住民皆さんの深い御理解と御協力を切にお願いいたします。

尚、いずれの点でも結構です。

ご意見等ありますればご遠慮なくお聞かせください。

今月は建設課の仕事をご紹介しました。次回は総務課へご案内します。

住民課広報係

なのでこの点十分ご了承の上手続きしてください。

あなたは今年より年金をもらえます
すぐ手続きを!!

明治三十九年生まれの方は本年四月より国民年金(十年年金)の受給がはじまります。満六十五才に達すればすぐ印鑑持参の上受給の裁定請求をしてください。

◇免除申請、その他年金受給についてわからないことがありましたらご遠慮なく年金係へお問い合わせください。

住民課年金係

生活扶助を受けている家庭や障害年金受給権者など特別な事情のある人を法律で免除とされている場合と、失業して収入がない人や家族が病気がかかったり医療費がかさむとか住居がやけたなどして一時的に生活が苦しくなった人から申しでもらって短期間(普通は一年ごと)だけ免除できる二つの方法があります。

今年も免除申請をする時期となりました。今年をはじめて免除を受けたい人、又は昨年免除になっていた人も今回あらためて免除申請をしなければなりません。

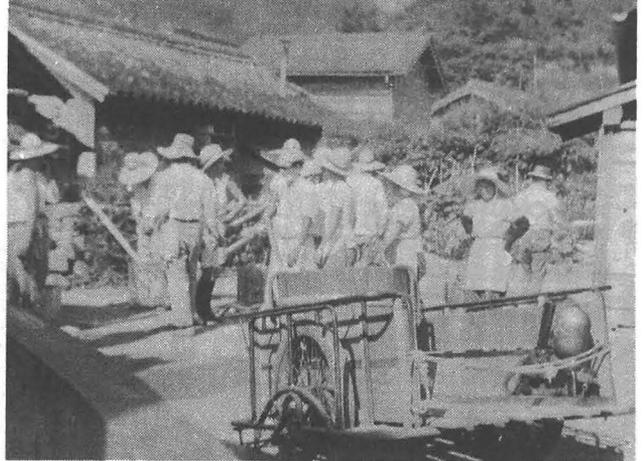
免除申請を希望される方は来る四月一日から今月三十日までの期間に必ず免除申請の手続きをしましょう。

◇免除申請を受けると将来ももらえる年金が少しももらえませ



町の清掃は私達の手で

勝浦町清掃日 = 4月18日 (日曜日)



本町一斉清掃日 (横瀬地区)



全町一斉清掃日 (棚野地区)

伝染病予防事業として昭和三十七年より実施してまいりました。全町一斉清掃も町民みなさ

んのご理解とご協力により本年をもって十年を迎えることになりました。

この間、町民みなさんの努力が総り全国でもまれな保健文化賞という輝かしい業績を残すことができました。本年はこれが十周年にあたりますのでより一層環境衛生の町として恥じないよう美しい住みよい町にしたいと思ひます。町民皆さんのご協力をお願いします。
当日は午前八時より全町一斉に開始しますので各地区総ぐるみとなつてのご参加をお願いします。



野犬の毒殺実施について



町内各地区で野犬の毒殺を実施してまいりましたが、未だ野犬による農産物等の被害は後を絶ちません。今後人身事故の発生も予想されますので、今後も引続き小松島保健所の協力を得て抜打的に実施し、これが絶滅を期したいと計画してありますので町民皆さんのご協力をお願いします。
尚、飼犬は必ず係留してください。厚生課衛生係

本年の入学児童のお知らせ

一、該当者
昭和三十九年四月二日から昭和四〇年四月一日までに生まれた児童です。
一、児童数は次のとおり

	横小	生小	坂小	計
男	一五	三六	一一	七一
女	二九	二三	四	五八
計	五四	五九	一五	二八

財産区議会議員 当選者決まる

三月十日執行の生比奈、横瀬両財産区議会議員一般選挙は定数届出のため次の方が当選と決まりました。

生比奈財産区

(定員七名) 届出順位

- 一、山掛 東条 正
- 二、生名 戸川 隆雄
- 三、中角 山下 豊寿
- 四、今山 大柳 包雄
- 五、星谷 福野 要
- 六、沼江 上田 秀雄
- 七、黒岩 宮浦 英二

横瀬財産区

(定員七名) 届出順位

- 一、坂本 若木 實雄
 - 二、中山 坪井 芳夫
 - 三、横瀬 桂木 順治
 - 四、棚野 寒山 近三
 - 五、久国 米沢 豊幸
 - 六、坂本 中尾 幸
 - 七、与川内 坂部 政雄
- 勝浦町選挙管理委員会

季節だより

新学期 新入学

新入学のお子さんですと学用品の全部とはいかなくても、ほとんど新しく買ってそろえてあげようですが、進級のお子さんですと、教科書とせいせいお帳面ぐらいが新しくなった程度です。お手もちのエンピツや筆入れまでもとはいませんが、やはり学年が変わったところあ

いを見はからって、こんどは○年生になったのね、いよいよ学校でもお兄さんの部類に入るのだからすっかりと忘れものや病気になるないように、シタジキやケシゴムなど新しいものを用意してやって、それとなく進級のお祝いをかねて、はげましのことをかけてあげてやってください。

せめて気分を変え、させてやるのも、子どもの心をはげます一つの手でしょう。



住民の窓

行政への建設的な意見や

提言、生活のアイデア などお寄せください。

交通事故をなくし平和な町をつくらうではありませんか、という建設的な意見を棚野地区の一主婦よりいただきました。ご紹介します。

紙上より厚くお礼申し上げます。

町民みんなで

交通事故をなくそう ではありませんか

交通地獄とかわいられている今日この頃、先日の交通安全日(毎月十五日)いつもよりはやく家を出ました。私が特に感じましたことを二、三のべてみたいと思います。

早朝より町議会議員、町役場の職員をはじめ交通安全協会の役員さんが車、また街頭で交通補導に当っておられました。黄色いランドセルに黄色い帽子の可愛い一年生、先頭には上級生が立ち行儀よく一例にならんでおはようございますと挨拶をして通学している小学生、横断歩道はちゃんと手をあげて左右を確認して渡っているのには全く



感心させられました。日頃から先生のご指導の賜と深く感謝せずにはおられません。中学生のなかには自転車通学の生徒さんかなりあります。中にごく一部の生徒さんですが並んでとなりどうし話をしながら走っている子、寒いので片手をポケットに入れ片手運転をしている子、自然スピードは落している子、そのためジグザグ運転です。ひっきりなしに通るバイク、自動車、最近とくに多くなったタンパカー、もしハンドルでもひっかけられたら、はね飛ばされたら、これは非常に危険だと思いました。それと高校生のバイクのスピードの出しすぎ、他の通行者を全然無視しているかのように風を切って飛ぶように走っています。もし幼児が道路に走り出たら、また物陰から不意に人が現われたら、いくらブレーキをかけても間に合いません。思っただけでも背筋が凍る思いがしました。

日毎に増加する車、又これに加えて事故も年々増加しています。被害者、加害者ばかりでなく、その家族がどのような憂きめをみているか、これは全く金で仕末のつく問題ではありません。心配ごと相談でも、交通事故の問題が非常に多いとか聞いています。事故の恐ろしさ、重大さをさらによく認識して、運転者も歩行者もお互いに交通規則をよく知り、よく守り明るい平和な町となるよう、町民みんながもう一度反省し考えをあら

郵便局だより

迷子郵便防止にご協力を

(一) 転居されたときは住所がわからず配達が困難です。ですから転居されたときは必ず局の窓口へ転居届けを出してください。

(二) 表札及び郵便受箱を玄関へ新住所に郵便が間違いなく配達されるように家族全員の名前がはっきりわかる表札を玄関へ掲示してください。また、大型の郵便物もはいる標準規格の郵便受箱も設置していただくようおすすめます。ご入用の方は郵便局窓口へ直接、又は電話で

たにもつべきでないでしょうか。大きな事故をひきおこすことになると思います。

住民課広報係

お申し込みください。価格は一個七百円です。

(三) 小包の発送には便利な小包ハガキの利用を別の手紙なりハガキを書かねばなりませんでしたが、小包ハガキを利用されると小包に結び付けし、荷札を兼ねて便りを書くことができ、小包と同時に配達されますので非常に便利です。ぜひご利用ください。

婦人会定期総会の御案内

徳大教授 岸田元美先生
を招いて

- 一、とき 四月五日午前九時
- 二、ところ 町住民福祉センター
- 三、協議事項 午前九時～正午
 - (一) 昭和四五年事業報告並びに収支決算について
 - (二) 昭和四六年度事業計画並びに収支予算について
 - (三) 役員改選について
- 四、記念講演 午後一時～三時
情報化社会における
家庭生活について

徳大教授 岸田元美

お誕生

おめでとう



三溪 片山為吉 三女 雅子
生名 時本孝一 長男 昌典
棚野 福井笹町 二女 美和
棚野 村上宗男 長男 正広

祝

ご結婚



(生) 鶴本 良昭
(生) 林 千恵美
(中) 安東 健次
(中) 山口 里美
(三) 桑原 義之
(三) 児島 三千代
(三) 高田 始
(三) 鈴江 礼子
(三) 椎野 勝美
(三) 椎野 直枝
(三) 滝花 寛亮
(三) 徳島市 日下チズル

おくやみ申します

沼江 船戸 麻次郎
沼江 森脇 正子
坂野 石倉 新一
棚野 長田 アサノ
棚野 谷田 ミナ
坂本 中田 新一
沼江 仙才 新一
沼江 上田 新一
沼江 平岡 マサエ

保母のひとりごと

生比奈保育所 中川恵美子

桜花の香り漂よう頃、ことしも年長児を小学校へ送り、新しく保育所へ入所する児童の受け入れ準備をする時期がやってきました。保育所は、児童福祉施設で、家庭に於て保育ができない児童を預りして、母親に代わって児童の養護と教育をする所でありますが、入所希望される理由として「幼児教育のため」とか「自主性を養うため」「友だちがいなため」など、幼児教育に関心をもつ親たちが多く

なってきたことは私たち保母にとつては、喜ばしいことだと思います。従来のように、子供の教育は小学校に入學してからで充分だと安易に考えていたのは、その子の生涯にとつて、とりかえしのつかないことになってしまふからです。

なぜなら子どもは、三才頃が一番大事な時期で、身体的成長と相まって脳神経系が著しく発達します。人間はゼロ才から三才までの脳の発達は、三才から二十才までの十七年間

元気ではしゃぐ子供達(生比奈保育所)



七年前に発達するのと、同じくらい脳神経のからみ合いをつくとされています。それだけに三才頃の教育が非常に重要なと言

が大切になって参ります。その大切な家庭の中心はなんと云っても母親です。母親の生活態度がその家庭の中で育っていく子供の人間形成に大きな影響を与えるのですから、母親の責任は重大です。子どもたちは家族との生活を通して、社会性や人間性をはだで感じ成長してゆきます。

そして自我の目ざめは、自己意識、自己主張を生み、第一反抗期となって母親を手こずらせる積極的に友だちを求めようになり、保育所で多くの友だちを得た子どもたちは、おとなが勤めにはげむのと同じくらい熱心に毎日友だちと遊びにいそしみます。これが正昔な力児の姿であり、遊

伸長させ、知的、社会的機能を身につけていきます。子供たちは遊びがすべてであり生活なのです。子供たちは遊びながら、ことばを交わし、玩具を貸し合い、スベリ台の順番を待つことにより他人とのつき合い方を覚えるのです。

このような基本的な社会性を育てることは立派な社会人となるための不可欠な条件であると思ひます。そこで、家庭生活から集団生活に子どもが無理なくはいっていきけるように、四月の入所までにひとりだちの準備をしておくことが大切です。たとえば、排便や簡単な衣服の着替えが一人で出来るなど、基本的なことが自分でできるようにす

春の全国交通安全運動

前期 四月五日から四月十日まで
後期 四月二十六日から五月一日まで

「いつてまいります……。」
ついこの間まで、台所から洗たくものの干し場まで、お母さんの腰にまとわりついておたおたさんが、新しいランドセルを背負って学校へ出かけることになりました。

これまでに苦労して育てた甲斐があつて、ひとりて家を出るようになりましたが、こゝろは学校の行き帰りが心配です。

四月五日から「春の全国交通安全運動」が始まります。交通事故は日増にふえて、中

く言うよりも、一つ一つゆとりのある気持で、毎日根気よく細かい愛情をもって見守つてあげてください。ときおり道端で「そんな言うことをきかない子は保育所へ行かせんよ」と大きな声でしかつてゐる親を見かけますが、保育所ぎらいにさせる原因になります。

保育所はともだちがたくさんいて楽しいところだと、保育所へ入所することを楽しみに待つようにすることが肝心ではないでしょうか。



でも子どもの事故は悲惨です。横断歩道まで行つて渡れば安全なのに途中で斜めに渡ろうとしたり、ちよつと急いで車の間をすり抜けようとしたり、うまく抜けたと思うた途端に反対側から走つて来た車にはねられたというケースが多いようです。

道路は右側を、横断するときには必ず左右をよく見て安全を確かめてから……と

交通安全ルールを守るよう、よく注意をしてやりましょう。